



令和7年10月9日

AI × 日本語教育 × CEFR ～ 宮崎大学日本語教育シンポジウム 2025 を開催 ～

この度、宮崎大学日本語教育部門では、国内外の研究者を招き、AIとCEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)をテーマとした「宮崎大学日本語教育シンポジウム 2025」を以下の通り開催することとしましたので、御案内させていただきます。(詳細は別紙)

近年、DeepLなどの翻訳AIやChatGPTなどの対話型生成AIは、日本語教育の現場においても注目を集めています。一方で、「AIに仕事を奪われるのではないか」「最新の技術についていけるのだろうか」といった不安の声も聞かれます。こうした状況をふまえ、本シンポジウムではAIを教育に活用する利点や実践例を紹介し、教育関係者や学生に広く共有します。

さらに、文部科学省が策定した「日本語教育の参照枠」は、欧州評議会が策定したCEFRを参照して推進されています。しかし、CEFRは複雑であり、宮崎県内の教育関係者においてCEFRの理解は十分に浸透していません。本シンポジウムでは、文部科学省日本語教育小委員会の委員を務める専門家を含む講師陣を迎え、AIとCEFRを結びつけた最先端の議論を展開します。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等への掲載や取材について検討させていただきますようお願いいたします。

記

○日時：令和7年10月18日(土) 13:30～17:00

○会場：宮崎大学錦本町ひなたキャンパス 1階講堂3 (宮崎市錦本町4-5)

○当日の主なスケジュール：

総合司会(宮崎大学多言語多文化教育研究センター 日本語教育部門長 講師 小柴裕子)

13:30-13:40 開会あいさつ(宮崎大学国際担当理事 吉成安恵)

① 13:40～14:00 「宮崎大学におけるChatGPTを取り入れた日本語授業実践 ～初級から上級までの課題と展望～」小柴裕子・椎葉淑乃・和田恵・狩野貴美子(宮崎大学)

② 14:05～14:25 「日本語教育人材に求められる異文化間コミュニケーション能力とは -AIを用いたCan-doの構築-」葦原恭子(琉球大学)

③ 14:40～15:20 「CEFRの6つの特徴とAIとはベストマッチ」大木充(京都大学)

④ 15:25～16:05 「AI時代の選択と共存:JFL日本語教育の現場から見える『終わり』と『始まり』」李羽喆(マカオ大学)

⑤ 16:10～16:50 「生成AIを活用した日本語ライティング支援ツールの可能性:生成AIは天使か悪魔か」李在鎬(早稲田大学)

⑥ 16:50～17:00 閉会あいさつ(京都大学名誉教授 大木充)

○その他：

・参加希望の方は、別添チラシに掲載されたQRコードから申し込みください。(参加費無料)

・駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先

多言語多文化教育研究センター(小柴)

メール:koshibayuko@cc.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7570 or 7104

発信元

企画総務部総務広報課

メール:kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7114

令和7年度 レジリエント社会・地域共創シンポジウム

レジリエント社会構築シンポジウム in 宮崎 2025

～過去から学ぶ～
大規模自然災害への備えと事前復興

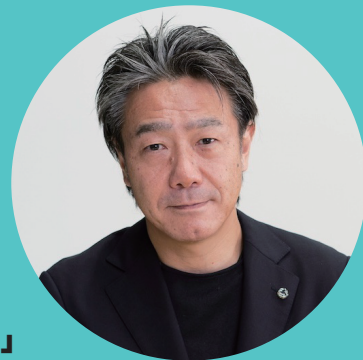
とき 令和7年10月30日(木)

ところ JAアズムホール ※先着200名
(宮崎市霧島1丁目1番地1)
(一般参加可、参加無料 開場12:45)

13:30～13:40 開会挨拶 宮崎大学長 鮫島 浩

13:40～15:00

基調講演 「東日本太平洋沖地震から学ぶ津波防災と事前復興の重要性」
越村俊一 氏 (東北大学災害科学国際研究所 教授)



越村俊一 氏

15:15～16:35

パネルディスカッション「南海トラフ巨大地震・津波による被害の最小化に向けて」

●パネラー

- 越村俊一 氏 東北大学災害科学国際研究所 教授
大嶋一範 氏 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所 所長
津田君彦 氏 宮崎県総務部危機管理局 危機管理統括監
落合秀信 氏 宮崎大学医学部救命救急センター長
原田隆典 氏 (一社)みやざき公共・協働研究会 代表理事(宮崎大学名誉教授)

●ファシリテーター

村上啓介 宮崎大学農学工学総合研究科防災環境研究センター長

16:40～16:50 閉会挨拶 宮崎大学理事 片岡 寛章

お申し込みはこちら



主催 宮崎大学防災環境研究センター
共催 (一社)国立大学協会
後援 (予定) 国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所、宮崎県、
宮崎県教育委員会、宮崎日日新聞、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎
連絡先 宮崎大学農学工学総合研究科 TEL:0985-58-7870

お申し込み・お問い合わせ先

(一社)みやざき公共・協働研究会
〒880-0001 宮崎市橋通5丁目6番57号 山崎ビル4F
TEL. 0985-55-0500 FAX. 0985-55-0501
mail postmaster@miyazaki-pcr.org

お申し込みは裏面をご確認ください

